



# はなのき

神坂小学校だより No.7 2022.09.26



## 運動会での成長をさらに高める

校長 高橋 浩之



2年ぶりの運動会。夏休みの環境整備作業で、学校も運動場も美しくなり、また地域の力をお借りして熱中症対策のテントも設置でき、さらに保護者の皆様にはコロナ対策を心がけていただけたおかげで、無事開催することができました。

運動会では、中学生がリーダーシップをとり全体を運営してくれました。その姿を高学年が係活動を通して間近で見ること、責任をもって取り組むことの大切さや高学年としての自覚を身に付けていきました。中学年は、団結力を高めました。休み時間の度に競技の練習を重ねていきました。声を合わせたり、合図を送り合ったりして、チームが一つになることの大切さに気づきました。勝敗に関係なく、拍手を送り合う姿は印象的でした。低学年は、自分の競技のルールや移動を覚えきることができました。数少ない練習の機会を大切に一人一人がどう動くかよいかを考え、当日は見事にやり遂げました。最後まであきらめずに走り抜く姿はすてきでした。

また、この運動会を開催するにあたり、子ども達は「時間・挨拶」に取り組んでいました。開始時刻を意識して素早く動いたり、相手を意識した挨拶を心がけたりと、運動会と日常をつなげて取り組んでいました。その成果として、先生の指示を待つのではなく、自分で考えて動く姿が徐々に増えてきました。



### 子ども達の感想から（一部抜粋）

- 係では、最初は緊張しすぎてマイクを持つ手が震えてしまいました。少し間違えてしまったところはありますが上手く放送できたのでうれしかったです。また一つレベルアップしたと思います。
- 作戦リレーでは、最後にすごい追い上げだったから、心の中で興奮していました。他にも係では、色々な人がスローガンの声かけをしていました。小学校最後の運動会だったけど、スローガンが達成できたし、みんなの心に残る良い運動会になった。

運動会でつけた力をこれからの学校生活にいかし、さらなる成長を目指していきます。授業では、相手を意識した経験をいかして、反応しながら聞くことを挑戦していきます。日常では、時間を意識し、心に余裕をもって始められるよう準備をしています。すばらしい運動会を創り上げた63人の仲間と、前期を締めくくります。

コロナ禍のため、直接お祝いを伝えることはできないのですが、子ども達が高齢者の方々に向けてメッセージカードを作成しました。対象は300人程度みえたため、夏休み前から制作に取りかかりました。いつも総合でお世話になる方々も含め、少しでも気持ちが伝わればと願いながら、9月2日に6年生の代表が区長会長に渡しました。

